

要請番号 (JL55123A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	G182 小学校教育		個別	交替 2代目	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

プリンスタカマド初等学校

3) 任地 (ルサカ州ルサカ市) JICA事務所の所在地 (ルサカ州ルサカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ルサカ州ルサカ市、バウレニ地区に位置する初等学校で1～9年生(日本の小学校1年生～中学校3年生に相当)の生徒約2,000名が在籍している。1999年に日本の政府開発援助(ODA)で首都ルサカに建設された8つの小中学校の一つである。2023年現在、前任となる小学校教育隊員が活動中であり、8年生、9年生の理科および数学を指導している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザンビアでは理数科教育の質向上、学生の学力向上を目指しているが、初等教育で培われる基礎学力(読み・書き・四則計算)、数や図形などの概念の理解不足が、中等教育以降にも影響を及ぼしている。特に理数科目では概念理解のため、体験や副教材を活用した生徒の理解を促す教授法の実践により、生徒の理解度および学力の向上が期待されている。前任に引き続き、同僚教員の教授力向上のため彼らと協力しながら授業を行い、教授法や授業計画の改善を共に実施するために隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

5～9年生(日本の小学校5年生～中学校3年生)の生徒及び配属先同僚を対象に以下に取り組む。

- 算数、理科科目の授業(週12～18コマ程度、対象学年や科目、分量は赴任時の教員配置状況、隊員の得意分野などを踏まえて決定する。)
- 基礎計算力定着のための工夫及び指導法の共有
- 身近な材料を利用した教材の作成・利用による教材研究の手法や事例紹介
- 他の教育分野隊員と協働してワークショップ等の実施

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- 75名(20～50代男女)、主に5～9年生の理数科の教員と関わる

活動対象者:

- 生徒約100～200名(5～9年生の生徒)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 備考：教員として指導するため

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：同僚への指導も含まれるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(5～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

赴任後、現地語学訓練(ニャンジャ語)を行う予定である。